

# 生徒指導だより

第8号 R4.12.23 発行  
市川市立第四中学校  
生徒指導部

## 冬休みが始まります

2学期は、合唱コンクールや校外での学習を通して大きく成長した姿を見せてくれました。3学期は学年のまとめをし、次の学年・進学先でよいスタートを切るための準備の期間でもあります。この冬休みの間に1年間を振り返り、決意を新たにす良い機会としましょう。

学年集会や保護者会で話をしていますが、冬休みに特に気を付けたいことを改めて伝えます。



○お金の貸し借り、おごるおごられるは絶対にしない。

○SNSの使い方に気を付ける。外部の人と接触しない。

○日が最も短い時期です。子どもだけで遅い時間に外出しない。

以上のことを守らないと取り返しのつかないトラブルに発展する可能性があります。お金、SNSの使い方、外出先について家族としっかり話をしましょう。

また、家で過ごす時間が多くなります。自分の学習や部活動なども大切ですが、家族の一員として家の手伝いも頑張り、よい年を迎えましょう。

## ちばサイクルール

知っていますか？



自転車に乗る前のルール

- (1) 自転車保険に入ろう
- (2) 点検整備をしよう
- (3) 反射機材をつけよう
- (4) ヘルメットをかぶろう
- (5) 飲酒運転はやめよう

自転車に乗るときのルール

- (1) 車道の左側を走ろう
- (2) 歩いている人を優先しよう
- (3) ながら運転はやめよう
- (4) 交差点では安全確認しよう
- (5) 夕方からライトをつけよう

※自動車保険の義務化、ヘルメット着用が努力義務になります。自転車による交通事故が多いことが背景にあります。スマートフォンなどをいじりながらのながら運転、交差点への無警戒の侵入は被害者にも加害者にもなります。一時の気のゆるみで、自分や他人の人生を大きく狂わすことになりかねません。絶対にしないでください。

## R5年4月からの通学バッグについて

前回お知らせした通学バッグについて、生徒会役員と生活委員会で話し合い、運用ルールが決定しましたのでお知らせいたします。校外での活動や卒業後に使用することも考えられた素晴らしい意見をたくさん提案してくれました。運用ルールの意味、背景をよく考えて使用しましょう。

### 【現在の1、2年生について】

- ・新しいバッグを購入する必要はありません。
- ・新1年生と同じように、四中バッグ以外を使用することも可能です。

### 【新1年生について】

指定はしませんが、四中での学校生活で支障がないように、以下の点に注意してください。

- ・学習用具が入る大きさのもの。(学習用タブレット含む)
- ・両手が空き、両肩で背負えるもの。  
※四中付近の道路は狭く、1列になってやっと歩ける道路もあるため。  
※両肩で背負うことで、体への負担を少なくする。
- ・色は黒・紺・グレー・白など華美にならないものが望ましい。  
※受験・受検・高校見学・面接などに行く際にも使用できるものを前提としているため。
- ・キーホルダーなどは大きくないものを1つまで。  
※学校での保管場所が狭く、ひっかかり取れたり、周りの物を傷つけたりする可能性があるため。  
※校外学習などで使用する際、電車やバスに乗るときにひっかかるなど邪魔になるため。  
☆小学校から使用しているものでも問題ありません。現行四中バッグを使用しても問題ありません。

## R5年4月からの新制服について

ネクタイ・リボン ブレザーのボタンについて、アンケートのご協力ありがとうございました。投票の結果ネクタイ・リボンは「四中オリジナルデザイン」ボタンは「黒地に金」のデザインになりましたのでお知らせいたします。

また、現在新制服のガイドラインについて制服検討委員会を中心にまとめています。1月27日(金)全校集会では生徒の皆さんに実物を見せることができると思いますので楽しみにしててください。

なお、現在の1、2年生は新しく制服を購入する必要はありませんが、新制服を着用することも可能です。販売方法については、現在メーカー、販売店と調整中です。詳細が決まりましたら改めてお知らせいたします。

## 悩み事は早めに相談を！

1月は進級や進学を前に悩みごとが多くなる時期です。悩み事を一人で抱えてしまう前にできることは・・・

- ストレスを軽減する⇒・目を閉じて深呼吸をする・音楽を聴く・筋トレや適度な運動をする・話を聞いてもらう・大声で叫ぶ・気持ちを文章に表してみる  
・好きな食べ物を食べる・せんべいをバリバリ食べる・ゆっくりお風呂に入る・氷を握りしめる・いらぬ紙や雑誌を破る
- 誰かに相談する ⇒・家族、学校の先生、公共の機関(冬休みのしおりに連絡先があります。)

1月の2週目からは教育相談を予定しています。このような機会をうまく活用できるとよいですね。

